REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 145 発行日：2019年7月26日

お知らせ 「ユヌス ソーシャルビジネス リサーチセンター」を龍谷大学に設置

－仏教の観点で持続可能な社会を考える「仏教 SDGs」の研究および具現化を目指す－

ムハマド・ユヌス博士（ノーベル平和賞受賞）と龍谷大学白石克孝副学長（SDGs担当）は、ユヌス博士が提唱するソーシャルビジネスに関する研究拠点「ユヌス ソーシャルビジネス リサーチセンター（以下、「当センター」）」を、深草キャンパス内に設置することについて合意しました。



浄土真宗の精神を建学の精神とする本学では、仏教の観点で持続可能な社会を考える「仏教 SDGs」を推進しており、ユヌス博士が推奨する「ソーシャルビジネス」と親和性が高いことから、白石副学長が同氏と会談を行い、当センター設置の覚書締結に至りました。今回の覚書締結により、本学を含め全世界にある74のユヌスソーシャルビジネスセンターのネットワークに加わることとなり、ユヌスセンター及び他機関からの様々なサポートを活かした連携活動を展開します。

今後当センターでは、「仏教 SDGs」に関する研究および具現化を中心に、多岐にわたるソーシャルビジネスに関する研究や諸活動を推進していく予定です。

ご報告 2019年度「産学連携コンソーシアム」交流イベントを開催しました！

2019年7月16日（火）、瀬田キャンパスにて2019年度「産学連携コンソーシアム」交流イベントを開催しました。
「産学連携コンソーシアム」は、滋賀県中小企業団体中央会（以下、「中央会」）と REC が共同で運営するコンソーシアムで、2014年3月に締結した「産学地域連携基本協定書」の協定に基づく連携事業のひとつです。

「産学連携コンソーシアム」では、会員企業への技術支援、本学学生との交流機会の創出などに取り組んでおり、今回の交流イベントもその一環として開催しました。

第Ⅰ部では、「大学との連携による新産業の創出の可能性」と題して、以下のとおり、本学教員から本学のシーズ発表を、連携企業から、本学との産学連携による成果について発表いただきました。

「炭素系薄膜材料の作製とその機能化」 講師：青井 芳史（理工学部物質化学科教授）

「種を超えた微生物相互作用が醸造に及ぼす影響について」 講師：田邊 公一（農学部食品栄養学科准教授）

「異種金属接合製品の展開による事業拡大－ものづくり補助金による最新鋭設備導入と産学連携による技術確立－」
講師：大橋 正明 氏（株式会社大橋鉄工 代表取締役）



続く、第Ⅱ部では、本学の研究施設見学会を実施しました。見学会では、機器分析装置、電子顕微鏡、撹拌接合装置等の研究施設を見学しました。日頃、なかなか目にすることのない大学の研究施設のため、会員企業の皆様は興味深く見学されていました。

その後の第Ⅲ部では、「会員企業と本学教職員、中央会職員との交流懇親会」を行いました。会場には、2020年4月に開設を予定している「先端理工学部」の紹介パネルを展示する等、会員企業、中央会、龍谷大学とが交流を深める機会となりました。

REC では、今後も中央会と連携し、様々な事業を実施します。

ご報告　「和歌山県有田町と龍谷大学との連携協力に関する協定書」を締結しました！



2019 年 7 月 8 日、和歌山県有田川町（町長：中山正隆）との間に「和歌山県有田川町と龍谷大学との連携協力に関する協定書」を締結しました。

有田川町は、地域経済の活性化などを地域の視点から積極的かつ総合的に推進することを目的とした地域再生計画「『緑のダイヤ』ぶどう山椒ブランド化推進事業」を 2017 年度より進めています。各地域で産官学連携事業を積極的に展開する本学と有田川町が、ぶどう山椒ブランド化推進事業を連携して進めていくことをきっかけとして本包括連携協定締結に至りました。

協定式では、協定書の締結のほか、現在連携事業として進めている「ぶどう山椒の発祥地を未来につなぐプロジェクト」の状況報告や、プロジェクト協力企業である DariK（ダリケー）株式会社の挽きたてのぶどう山椒をかけたチョコレートの試食を実施しました。多くのマスコミの参加もあり、当日の地域版ニュースに放映されるなど、注目度の高い会見となりました。有田川町とは、「ぶどう山椒ブランド化」をテーマとした取り組みに限らず、より幅広いテーマでの連携を行います。

ご報告　2019 年度福祉フォーラム　第 22 回専門セミナー「どのようにして後輩の気づきを導き、成長を促すか？」を開催しました！！



6 月 22 日(土)、瀬田キャンパス 2 号館多機能教室にて、2019 年度福祉フォーラム第 22 回専門セミナー「どのようにして後輩の気づきを導き，成長を促すか？」を開催しました。

社会福祉施設では、短期間で主任等となって管理業務にあたることが少なくありません。今回のセミナーは、後輩職員の育成に試行錯誤する若手中堅職員を対象に、主に個別面談の場面での対応力を高めることを目的に開催しました。

参加者からは、「今回のセミナーで学んだことを現場で活用していきたい。」、「後輩への指導や面談を行なっていますが、今回のセミナーに参加して、学んだことを実践したいと思いました。」など、参加してよかったというご意見をたくさんいただきました。

お知らせ　8 月の REC の活動

8 月 6 日（火） 龍谷ジュニアキャンパス「身近な温暖化をさがしてみよう」〈深草キャンパス〉
8 月 8 日（木） 夏休み子ども理科実験・工作教室〈瀬田キャンパス〉
8 月 9 日（金） 夏休み子ども理科実験・工作教室〈瀬田キャンパス〉
8 月 20 日（火） 龍谷ジュニアキャンパス「わくわく陶芸体験」〈瀬田キャンパス〉
8 月 21 日（水） 龍谷ジュニアキャンパス「わくわく陶芸体験」〈瀬田キャンパス〉
8 月 21 日（水） 第 3 回 REC BIZ-NET 研究会「持続可能な開発目標（SDGs）に向けた環境にやさしいプラスチック技術」〈瀬田キャンパス〉
8 月 24 日（土） 龍谷ジュニアキャンパス「習字＆はんこ教室」〈深草キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.145

REC News Letter は毎月発行。
次回は 9 月 26 日頃発行します。
※バックナンバーは下記よりご覧下さい
https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/news_letter

編集・発行：REC 事務部
https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7744）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6560）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
　産学連携オフィス 2212 号（06-6748-8228）